

鎌農振第463号
令和6年7月26日

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

鎌ヶ谷市長 芝田裕美

市町村名 (市町村コード)	鎌ヶ谷市 (12224)
地域名 (地域内農業集落名)	中沢 (南台、根郷、芋久保、戸崎、見正、爪賀辺田、大木戸、南)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年7月10日 (第1回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

本市の特産品である「日本なし」を主として生産している地域であり、多くの農業者は直売所を構え梨を販売している。露地野菜を作付けしている農業者は非常に少なく、果樹園における病害虫防除の観点から、地域として自然農法などは適していない。

課題としては、農業者の高齢化が著しいため、慢性的な人手不足に悩まされており、およそ半数くらいの農業者が後継者の確保が出来ていない。また、肥料や資材の高騰などにより、農業収入が減少傾向にある。

【地域の基礎的データ】

農業者: 50人、1法人(うち認定農業者2人、1法人)

主な作物: 日本なし

(2) 地域における農業の将来の在り方

後継者問題を解消するため、就農希望者と受入れ農業者のマッチングを推進する。また、慢性的な人手不足については、援農ボランティア制度を活用し、担い手の確保及び育成をはかる。

農業所得の減少が後継者問題に繋がっていると想定されるため、農作物の販路拡大やブランド化を推進することで鎌ヶ谷産梨の付加価値を向上させる。

※地域農業の将来に関するアンケート調査を実施したところ、中沢地区においては、「拡大」0、「承継」5、「維持」13、「縮小」5、「離農」2、「離農済」1、「その他」4となっており、10年後も営農を続ける意向のある農業者は全体の60%という結果となった。それに対して縮小や離農を検討している農業者は26%となった。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	22 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	22 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

当該地区の第一種農地を指定範囲とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針

果樹園においては、果樹棚及び樹木が土地に固着しているため、現実的に集積、集約化は困難である。

(2) 農地中間管理機構の活用方針

地区として活用の方針は定めない。

(3) 基盤整備事業への取組方針

現在のところ取り組む意向は無い。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針

地区として育成の方針は定めない。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

地区として活用方針は定めない。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組方針】

- ①農業者の人手不足に対応するため、市の援農ボランティア制度を活用する。
- ②雹害に対応するため、県補助金を活用し、多目的防災網の設置を進める。
- ③就農希望者と受け入れ農業者のマッチングを進め、農地の維持に務める。
- ④規模縮小や廃業を検討する農業者の農地の売買・賃貸借のマッチングを進め、農地の維持に努める。
- ⑤農業所得の減少に対応するため、販路拡大や付加価値・生産性向上に資する取り組みを進める。